



平成27年11月16日

各 位

会 社 名 株式会社小僧寿し  
代表者名 代表取締役社長 磯村 明彦  
(JASDAQコード9973)  
問合せ先 取締役財務経理部長 片野 裕之  
(電話番号 03-6226-4400)

(再訂正・数値データ訂正)「平成26年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正  
について

当社は、平成27年月3月31日に開示致しました「(訂正・数値データ訂正)「平成26年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について」の一部訂正を致しましたので、お知らせいたします。また、数値データについても訂正がございましたので、訂正後の数値についてもお知らせ致します。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(平成27年11月16日付)「過年度決算短信等の訂正および有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年12月期の連結業績 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績  
(訂正前)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期	12,068	△23.1	<u>△923</u>	—	<u>△996</u>	—	<u>△1,584</u>	—
25年12月期	15,694	△22.3	<u>△614</u>	—	<u>△632</u>	—	<u>△1,684</u>	—

(注) 包括利益 26年12月期 △1,584百万円 (—%) 25年12月期 △1,684百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年12月期	<u>△63.04</u>	—	<u>△163.4</u>	<u>△25.0</u>	<u>△7.7</u>
25年12月期	<u>△108.80</u>	—	<u>△117.4</u>	<u>△10.9</u>	<u>△3.9</u>

(参考) 持分法投資損益 26年12月期 一百万円 25年12月期 一百万円

(訂正後)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期	12,068	△23.1	<u>△885</u>	—	<u>△958</u>	—	<u>△1,546</u>	—
25年12月期	15,694	△22.3	<u>△610</u>	—	<u>△628</u>	—	<u>△1,680</u>	—

(注) 包括利益 26年12月期 △1,546百万円 (—%) 25年12月期 △1,680百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年12月期	<u>△61.53</u>	—	<u>△155.8</u>	<u>△24.0</u>	<u>△7.3</u>
25年12月期	<u>△108.56</u>	—	<u>△117.0</u>	<u>△10.8</u>	<u>△3.9</u>

(参考) 持分法投資損益 26年12月期 一百万円 25年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態  
(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期	<u>3,699</u>	<u>929</u>	<u>25.1</u>	<u>31.18</u>
25年12月期	<u>4,237</u>	<u>1,019</u>	<u>23.9</u>	<u>57.02</u>

(参考) 自己資本 26年12月期 927百万円 25年12月期 1,011百万円

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期	<u>3,740</u>	<u>970</u>	<u>25.9</u>	<u>32.58</u>
25年12月期	<u>4,238</u>	<u>1,023</u>	<u>24.0</u>	<u>57.23</u>

(参考) 自己資本 26年12月期 969百万円 25年12月期 1,015百万円

## 1. 経営成績・財政状態に関する分析

### (1) 経営成績に関する分析

#### (訂正前)

当連結会計年度における我が国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が残るものの、各種経済政策等を背景に全体として緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、円安に伴う実質所得の低下など消費動向は依然として不透明な状況が続いております。外食産業におきましては、原材料価格の高騰や、業種を超えた企業間競争の激化は加速しており、当社を取り巻く事業環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

このような状況の中で、当社は「赤字体質からの脱却、黒字転換の実現」を事業方針の主題として掲げ、当社の主軸事業である持ち帰り寿し事業の再建を目的とした、不採算店舗の閉店及びオペレーションの見直しによる収益構造の改善を行いました。また一方で、持ち帰り寿し事業とは異なる、収益の柱となる事業を創出するため、ラーメン事業への進出を進めております。

しかしながら、不採算店舗の閉店及びオペレーションの見直しによる収益構造の改善に伴う効果が本格的に寄与するのは次期となる見通しであり、また、店舗数の減少に伴う影響により、売上高は減少しております。一方で、平成26年12月度より開始したラーメン事業についても、事業が軌道化し、その効果が顕在化されるのは次期となる見通しとなっております。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は120億68百万円（前年同期比23.1%減）となりました。営業損失は9億23百万円（前年同期は6億14百万円の営業損失）となりました。当期純損失は15億84百万円（前年同期は16億84百万円の当期純損失）となりました。

#### (訂正後)

当連結会計年度における我が国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が残るものの、各種経済政策等を背景に全体として緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、円安に伴う実質所得の低下など消費動向は依然として不透明な状況が続いております。外食産業におきましては、原材料価格の高騰や、業種を超えた企業間競争の激化は加速しており、当社を取り巻く事業環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

このような状況の中で、当社は「赤字体質からの脱却、黒字転換の実現」を事業方針の主題として掲げ、当社の主軸事業である持ち帰り寿し事業の再建を目的とした、不採算店舗の閉店及びオペレーションの見直しによる収益構造の改善を行いました。また一方で、持ち帰り寿し事業とは異なる、収益の柱となる事業を創出するため、ラーメン事業への進出を進めております。

しかしながら、不採算店舗の閉店及びオペレーションの見直しによる収益構造の改善に伴う効果が本格的に寄与するのは次期となる見通しであり、また、店舗数の減少に伴う影響により、売上高は減少しております。一方で、平成26年12月度より開始したラーメン事業についても、事業が軌道化し、その効果が顕在化されるのは次期となる見通しとなっております。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は120億68百万円（前年同期比23.1%減）となりました。営業損失は8億85百万円（前年同期は6億10百万円の営業損失）となりました。当期純損失は15億46百万円（前年同期は16億80百万円の当期純損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する分析

(訂正前)

### ① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末より 5億38百万円減少し、36億99百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末より 3億69百万円減少し、22億89百万円となりました。これは主に商品が減少したことに起因しております。

固定資産は、前連結会計年度末より 1億68百万円減少し、14億9百万円となりました。これは土地を売却したことによる減少に起因しております。

流動負債は、前連結会計年度末より 6億2百万円減少し、18億25百万円となりました。これは主に買掛金が減少したことに起因しております。

固定負債は、前連結会計年度末より 1億54百万円増加し、9億44百万円となりました。これは主に長期未払金が増加したことに起因しております。

純資産は、前連結会計年度末より 90百万円減少し、9億29百万円となりました。これは主に増資により資本金及び資本剰余金が15億円増加したものの当期純損失を15億84百万円計上したことに起因しております。

### ② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の減少は11億76百万円（前期は20億11百万円の減少）となりました。

これは、税金等調整前当期純損失15億72百万円の減少要因が非資金取引である貸倒引当金の増加額 1億47百万円、減価償却費 7百万円等の増加要因を上回ったことによるものです。

### キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年 12月期	平成23年 12月期	平成24年 12月期	平成25年 12月期	平成26年 12月期
自己資本比率 (%)	44.1	37.0	25.2	<u>23.9</u>	<u>25.1</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.9	29.2	49.2	<u>103.9</u>	<u>90.1</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率 : 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務諸表より計算しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

3. 営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであったため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(訂正後)

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末より 4億98百万円減少し、37億40百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末より 3億29百万円減少し、23億30百万円となりました。これは主に商品が減少したことに起因しております。

固定資産は、前連結会計年度末より 1億68百万円減少し、14億9百万円となりました。これは土地を売却したことによる減少に起因しております。

流動負債は、前連結会計年度末より 6億円減少し、18億24百万円となりました。これは主に買掛金が減少したことに起因しております。

固定負債は、前連結会計年度末より 1億54百万円増加し、9億44百万円となりました。これは主に長期未払金が増加したことに起因しております。

純資産は、前連結会計年度末より 52百万円減少し、9億70百万円となりました。これは主に増資により資本金及び資本剰余金が15億円増加したものの当期純損失を15億46百万円計上したことに起因しております。

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の減少は11億76百万円（前期は20億11百万円の減少）となりました。

これは、税金等調整前当期純損失15億35百万円の減少要因が非資金取引である貸倒引当金の増加額 1億47百万円、減価償却費 7百万円等の増加要因を上回ったことによるものです。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年 12月期	平成23年 12月期	平成24年 12月期	平成25年 12月期	平成26年 12月期
自己資本比率 (%)	44.1	37.0	25.2	<u>24.0</u>	<u>25.9</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.9	29.2	49.2	<u>103.8</u>	<u>89.0</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率 : 自己資本／総資産  
時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産  
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー  
インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務諸表より計算しております。  
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。  
3. 営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであったため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

(訂正前)

当社グループでは、第43期（平成22年12月期）に営業損失4億57百万円、第44期（平成23年12月期）に営業損失1億40百万円、第45期（平成24年12月期）に営業損失6億44百万円、第46期（平成25年12月期）に営業損失6億14百万円を計上しており、また、営業キャッシュフローもマイナスとなっております。これにより、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況（以下「重要事象等」という）が存在しております。

当社グループでは当該状況を改善するために、以下の政策を進め、当社グループの収益構造を抜本的に改革していくとともに、財務基盤の強化を図ってまいります。

(訂正後)

当社グループでは、第43期（平成22年12月期）に営業損失4億57百万円、第44期（平成23年12月期）に営業損失1億40百万円、第45期（平成24年12月期）に営業損失6億44百万円、第46期（平成25年12月期）に営業損失6億10百万円を計上しており、また、営業キャッシュフローもマイナスとなっております。これにより、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況（以下「重要事象等」という）が存在しております。

当社グループでは当該状況を改善するために、以下の政策を進め、当社グループの収益構造を抜本的に改革していくとともに、財務基盤の強化を図ってまいります。

#### 4. 連結財務諸表

##### (1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当連結会計年度 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,037,743	1,257,113
受取手形及び売掛金	622,633	439,852
商品	724,862	303,661
貯蔵品	34,431	20,759
その他	339,665	425,905
貸倒引当金	△100,251	△158,091
流動資産合計	2,659,084	2,289,202
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,724,762	1,742,580
減価償却累計額	△1,724,569	△1,662,541
建物及び構築物 (純額)	193	80,039
機械装置及び運搬具	56,615	56,615
減価償却累計額	△56,615	△56,615
機械装置及び運搬具 (純額)	—	—
工具、器具及び備品	743,980	638,230
減価償却累計額	△743,229	△627,965
工具、器具及び備品 (純額)	751	10,265
土地	324,795	93,240
リース資産	26,300	8,800
減価償却累計額	△8,800	△8,800
リース資産 (純額)	17,500	—
有形固定資産合計	343,239	183,544
投資その他の資産		
投資有価証券	7,282	7,232
敷金及び保証金	1,053,250	1,071,123
長期前払費用	11,642	3,727
破産債権等に準ずる債権	323,565	430,664
その他	69,039	37,725
貸倒引当金	△229,463	△324,192
投資その他の資産合計	1,235,317	1,226,280
固定資産合計	1,578,557	1,409,824
資産合計	4,237,642	3,699,026

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当連結会計年度 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,057,843	509,731
短期借入金	200,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	201,200	100,000
リース債務	8,916	6,125
未払金	682,128	670,839
未払法人税等	69,399	21,479
賞与引当金	5,643	2,300
資産除去債務	4,978	145,277
店舗等閉鎖損失引当金	9,960	79,251
その他	187,597	190,141
流動負債合計	2,427,667	1,825,145
固定負債		
長期借入金	174,200	200,000
リース債務	31,923	10,217
資産除去債務	375,043	259,044
長期未払金	8,585	264,984
訴訟損失引当金	—	22,757
その他	200,805	187,775
固定負債合計	790,557	944,778
負債合計	3,218,225	2,769,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,019,307	2,769,338
資本剰余金	771,788	1,521,820
利益剰余金	△1,771,867	△3,356,126
自己株式	△7,315	△7,393
株主資本合計	1,011,913	927,639
新株予約権	7,503	1,462
純資産合計	1,019,416	929,102
負債純資産合計	4,237,642	3,699,026



(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当連結会計年度 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,037,743	1,257,113
受取手形及び売掛金	622,633	439,852
商品	724,862	303,661
貯蔵品	34,431	20,759
未収入金	<u>114,064</u>	<u>281,602</u>
その他	<u>226,656</u>	<u>185,385</u>
貸倒引当金	<u>△100,251</u>	<u>△158,091</u>
流動資産合計	<u>2,660,140</u>	<u>2,330,284</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,724,762	1,742,580
減価償却累計額	<u>△1,724,569</u>	<u>△1,662,541</u>
建物及び構築物(純額)	<u>193</u>	<u>80,039</u>
機械装置及び運搬具	56,615	56,615
減価償却累計額	<u>△56,615</u>	<u>△56,615</u>
機械装置及び運搬具(純額)	<u>—</u>	<u>—</u>
工具、器具及び備品	743,980	638,230
減価償却累計額	<u>△743,229</u>	<u>△627,965</u>
工具、器具及び備品(純額)	<u>751</u>	<u>10,265</u>
土地	324,795	93,240
リース資産	26,300	8,800
減価償却累計額	<u>△8,800</u>	<u>△8,800</u>
リース資産(純額)	<u>17,500</u>	<u>—</u>
有形固定資産合計	<u>343,239</u>	<u>183,544</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	7,282	7,232
敷金及び保証金	1,053,250	1,071,123
長期前払費用	11,642	3,727
破産債権等に準ずる債権	323,565	430,664
その他	69,039	37,725
貸倒引当金	<u>△229,463</u>	<u>△324,192</u>
投資その他の資産合計	<u>1,235,317</u>	<u>1,226,280</u>
固定資産合計	<u>1,578,557</u>	<u>1,409,824</u>
資産合計	<u>4,238,697</u>	<u>3,740,109</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当連結会計年度 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,054,889	506,258
短期借入金	200,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	201,200	100,000
リース債務	8,916	6,125
未払金	682,128	670,839
未払法人税等	69,399	21,479
賞与引当金	5,643	2,300
資産除去債務	4,978	145,277
店舗等閉鎖損失引当金	9,960	79,251
その他	187,788	193,089
流動負債合計	2,424,903	1,824,621
固定負債		
長期借入金	174,200	200,000
リース債務	31,923	10,217
資産除去債務	375,043	259,044
長期未払金	8,585	264,984
訴訟損失引当金	—	22,757
その他	200,805	187,775
固定負債合計	790,557	944,778
負債合計	3,215,461	2,769,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,019,307	2,769,338
資本剰余金	771,788	1,521,820
利益剰余金	△1,768,048	△3,314,519
自己株式	△7,315	△7,393
株主資本合計	1,015,732	969,246
新株予約権	7,503	1,462
純資産合計	1,023,235	970,709
負債純資産合計	4,238,697	3,740,109

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)  
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	15,694,555	12,068,191
売上原価	<u>7,675,058</u>	<u>6,377,688</u>
売上総利益	<u>8,019,498</u>	<u>5,690,503</u>
販売費及び一般管理費	8,634,266	6,614,219
営業損失(△)	<u>△614,768</u>	<u>△923,715</u>
営業外収益		
受取利息	2,170	1,019
受取配当金	5,615	19,115
受取賃貸料	179,544	197,676
その他	31,459	40,141
営業外収益合計	<u>218,789</u>	<u>257,952</u>
営業外費用		
支払利息	17,029	11,213
賃貸資産関連費用	184,073	181,011
資金調達費用	22,618	53,852
その他	12,525	84,476
営業外費用合計	<u>236,246</u>	<u>330,553</u>
経常損失(△)	<u>△632,225</u>	<u>△996,316</u>
特別利益		
固定資産売却益	20,132	3,510
関係会社株式売却益	290,874	—
賃貸借契約解約補償金	—	18,900
事業譲渡益	152,044	—
新株予約権戻入益	4,114	7,503
その他	3,506	—
特別利益合計	<u>470,671</u>	<u>29,914</u>
特別損失		
減損損失	1,166,439	—
貸倒引当金繰入額	—	80,364
店舗等閉鎖損失引当金繰入額	9,960	79,251
賃貸借契約解約損	—	321,730
その他	280,373	125,078
特別損失合計	<u>1,456,772</u>	<u>606,424</u>
税金等調整前当期純損失(△)	<u>△1,618,327</u>	<u>△1,572,826</u>
法人税、住民税及び事業税	65,824	11,432
法人税等合計	65,824	11,432
少数株主損益調整前当期純損失(△)	<u>△1,684,151</u>	<u>△1,584,258</u>
当期純損失(△)	<u>△1,684,151</u>	<u>△1,584,258</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	15,694,555	12,068,191
売上原価	<u>7,671,239</u>	<u>6,339,900</u>
売上総利益	<u>8,023,316</u>	<u>5,728,291</u>
販売費及び一般管理費	8,634,266	6,614,219
営業損失(△)	<u>△610,949</u>	<u>△885,927</u>
営業外収益		
受取利息	2,170	1,019
受取配当金	5,615	19,115
受取賃貸料	179,544	197,676
その他	31,459	40,141
営業外収益合計	<u>218,789</u>	<u>257,952</u>
営業外費用		
支払利息	17,029	11,213
賃貸資産関連費用	184,073	181,011
資金調達費用	22,618	53,852
その他	12,525	84,476
営業外費用合計	<u>236,246</u>	<u>330,553</u>
経常損失(△)	<u>△628,406</u>	<u>△958,528</u>
特別利益		
固定資産売却益	20,132	3,510
関係会社株式売却益	290,874	—
賃貸借契約解約補償金	—	18,900
事業譲渡益	152,044	—
新株予約権戻入益	4,114	7,503
その他	3,506	—
特別利益合計	<u>470,671</u>	<u>29,914</u>
特別損失		
減損損失	1,166,439	—
貸倒引当金繰入額	—	80,364
店舗等閉鎖損失引当金繰入額	9,960	79,251
賃貸借契約解約損	—	321,730
その他	280,373	125,078
特別損失合計	<u>1,456,772</u>	<u>606,424</u>
税金等調整前当期純損失(△)	<u>△1,614,508</u>	<u>△1,535,038</u>
法人税、住民税及び事業税	65,824	11,432
法人税等合計	65,824	11,432
少数株主損益調整前当期純損失(△)	<u>△1,680,332</u>	<u>△1,546,470</u>
当期純損失(△)	<u>△1,680,332</u>	<u>△1,546,470</u>

## (連結包括利益計算書)

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前当期純損失 (△)	<u>△1,684,151</u>	<u>△1,584,258</u>
包括利益	<u>△1,684,151</u>	<u>△1,584,258</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	<u>△1,684,151</u>	<u>△1,584,258</u>
少数株主に係る包括利益	—	—

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前当期純損失 (△)	<u>△1,680,332</u>	<u>△1,546,470</u>
包括利益	<u>△1,680,332</u>	<u>△1,546,470</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	<u>△1,680,332</u>	<u>△1,546,470</u>
少数株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

(訂正前)

前連結会計年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,598,501	1,213,548	△948,670	△7,255	1,856,123
当期変動額					
資本剰余金の取崩額		△860,954	860,954		—
新株の発行	420,806	419,194			840,001
当期純損失(△)			<u>△1,684,151</u>		<u>△1,684,151</u>
自己株式の取得				△59	△59
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	420,806	△441,759	<u>△823,197</u>	△59	<u>△844,210</u>
当期末残高	2,019,307	771,788	<u>△1,771,867</u>	△7,315	<u>1,011,913</u>

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	8,229	1,864,353
当期変動額		
資本剰余金の取崩額		—
新株の発行		840,001
当期純損失(△)		<u>△1,684,151</u>
自己株式の取得		△59
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△726	△726
当期変動額合計	△726	<u>△844,936</u>
当期末残高	7,503	<u>1,019,416</u>

当連結会計年度（自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,019,307	771,788	<u>△1,771,867</u>	△7,315	<u>1,011,913</u>
当期変動額					
新株の発行	750,031	750,031			1,500,063
当期純損失（△）			<u>△1,584,258</u>		<u>△1,584,258</u>
自己株式の取得				△77	△77
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）					
当期変動額合計	750,031	750,031	<u>△1,584,258</u>	△77	<u>△84,273</u>
当期末残高	2,769,338	1,521,820	<u>△3,356,126</u>	△7,393	<u>△927,639</u>

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	7,503	<u>1,019,416</u>
当期変動額		
新株の発行		1,500,063
当期純損失（△）		<u>△1,584,258</u>
自己株式の取得		△77
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）	△6,041	△6,041
当期変動額合計	△6,041	<u>△90,314</u>
当期末残高	1,462	<u>929,102</u>

(訂正後)

前連結会計年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,598,501	1,213,548	△948,670	△7,255	1,856,123
当期変動額					
資本剰余金の取崩額		△860,954	860,954		—
新株の発行	420,806	419,194			840,001
当期純損失(△)			<u>△1,680,332</u>		<u>△1,680,332</u>
自己株式の取得				△59	△59
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	420,806	△441,759	<u>△819,378</u>	△59	<u>△840,391</u>
当期末残高	2,019,307	771,788	<u>△1,768,048</u>	△7,315	<u>1,015,732</u>

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	8,229	1,864,353
当期変動額		
資本剰余金の取崩額		—
新株の発行		840,001
当期純損失(△)		<u>△1,680,332</u>
自己株式の取得		△59
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△726	△726
当期変動額合計	△726	<u>△841,117</u>
当期末残高	7,503	<u>1,023,235</u>



当連結会計年度（自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,019,307	771,788	<u>△1,768,048</u>	△7,315	<u>1,015,732</u>
当期変動額					
新株の発行	750,031	750,031			1,500,063
当期純損失（△）			<u>△1,546,470</u>		<u>△1,546,470</u>
自己株式の取得				△77	△77
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）					
当期変動額合計	750,031	750,031	<u>△1,546,470</u>	△77	<u>△46,485</u>
当期末残高	2,769,338	1,521,820	<u>△3,314,519</u>	△7,393	<u>969,246</u>

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	7,503	<u>1,023,235</u>
当期変動額		
新株の発行		1,500,063
当期純損失（△）		<u>△1,546,470</u>
自己株式の取得		△77
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）	△6,041	△6,041
当期変動額合計	△6,041	<u>△52,526</u>
当期末残高	1,462	<u>970,709</u>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書  
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	<u>△1,618,327</u>	<u>△1,572,826</u>
減価償却費	126,894	7,720
減損損失	1,166,439	—
貸貸資産減価償却費	14,305	301
敷金償却	6,687	2,630
のれん償却額	37,329	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	101,621	152,570
関係会社株式売却損益 (△は益)	△290,874	—
賃貸借契約解約損	—	321,730
固定資産売却損益 (△は益)	△20,132	△3,510
事業譲渡損益 (△は益)	△152,044	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,868	△3,343
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	—	22,757
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△7,334	69,291
受取利息及び受取配当金	△7,785	△20,134
支払利息	17,029	11,213
売上債権の増減額 (△は増加)	△234,577	182,781
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△186,020	434,872
仕入債務の増減額 (△は減少)	<u>△450,406</u>	<u>△548,112</u>
未払消費税等の増減額 (△は減少)	<u>70,932</u>	<u>32,499</u>
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	<u>△179,638</u>	<u>△75,570</u>
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△186,939	△131,230
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△2,763	△14,764
その他	219,108	54,501
小計	<u>△1,582,365</u>	<u>△1,076,622</u>
利息の支払額	△17,193	△7,136
利息及び配当金の受取額	7,177	20,479
法人税等の支払額	△101,210	△66,045
確定拠出年金制度への移行に伴う未払金の支払額	△110,164	—
その他の支出	△208,089	△46,982
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△2,011,845</u>	<u>△1,176,307</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△191,496	△70,570
無形固定資産の取得による支出	△2,950	—
有形固定資産の売却による収入	518,920	247,066
資産除去債務の履行による支出	△33,405	△35,503
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 支出	△101,718	—
敷金の差入による支出	△89,027	△328,181
敷金の回収による収入	278,348	307,602
事業譲渡による収入	152,044	—
その他	△28,683	27,592
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>602,030</u>	<u>148,005</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△59	△77
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△100,000
長期借入れによる収入	100,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△524,600	△375,400
株式の発行による収入	840,001	1,446,184
新株予約権の発行による収入	3,388	1,462
リース債務の返済による支出	△6,002	△24,496
財務活動によるキャッシュ・フロー	412,727	1,247,673
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△997,087	219,370
現金及び現金同等物の期首残高	2,034,830	1,037,743
現金及び現金同等物の期末残高	1,037,743	1,257,113

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純損失 (△)	<u>△1,614,508</u>	<u>△1,535,038</u>
減価償却費	126,894	7,720
減損損失	1,166,439	—
貸貸資産減価償却費	14,305	301
敷金償却	6,687	2,630
のれん償却額	37,329	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	101,621	152,570
関係会社株式売却損益 (△は益)	△290,874	—
賃貸借契約解約損	—	321,730
固定資産売却損益 (△は益)	△20,132	△3,510
事業譲渡損益 (△は益)	△152,044	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,868	△3,343
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	—	22,757
店舗等閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△7,334	69,291
受取利息及び受取配当金	△7,785	△20,134
支払利息	17,029	11,213
売上債権の増減額 (△は増加)	△234,577	182,781
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△186,020	434,872
仕入債務の増減額 (△は減少)	<u>△453,361</u>	<u>△548,631</u>
未払消費税等の増減額 (△は減少)	<u>71,123</u>	<u>35,257</u>
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	<u>△180,693</u>	<u>△115,597</u>
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△186,939	△131,230
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△2,763	△14,764
その他	219,108	54,501
小計	<u>△1,582,365</u>	<u>△1,076,622</u>
利息の支払額	△17,193	△7,136
利息及び配当金の受取額	7,177	20,479
法人税等の支払額	△101,210	△66,045
確定拠出年金制度への移行に伴う未払金の支払額	△110,164	—
その他の支出	△208,089	△46,982
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△2,011,845</u>	<u>△1,176,307</u>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△191,496	△70,570
無形固定資産の取得による支出	△2,950	—
有形固定資産の売却による収入	518,920	247,066
資産除去債務の履行による支出	△33,405	△35,503
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	※ <sub>2</sub> △101,718	—
敷金の差入による支出	△89,027	△328,181
敷金の回収による収入	278,348	307,602
事業譲渡による収入	※ <sub>3</sub> 152,044	—
その他	△28,683	27,592
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>602,030</u>	<u>148,005</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△59	△77
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△100,000
長期借入れによる収入	100,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△524,600	△375,400
株式の発行による収入	840,001	1,446,184
新株予約権の発行による収入	3,388	1,462
リース債務の返済による支出	△6,002	△24,496
財務活動によるキャッシュ・フロー	412,727	1,247,673
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△997,087	219,370
現金及び現金同等物の期首残高	2,034,830	1,037,743
現金及び現金同等物の期末残高	1,037,743	1,257,113

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(表示方法の変更)

1. 連結貸借対照表

(訂正前)

(1) 前連結会計年度において、「流動負債」の「その他」に含めていた「店舗等閉鎖損失引当金」は、負債及び純資産の総額の100分の1を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替を行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」の「その他」に表示していた197,557千円は、「店舗等閉鎖損失引当金」9,960千円、「その他」187,597千円として組み替えております。

(訂正後)

(1) 前連結会計年度において、「流動資産」の「その他」に含めていた「未収入金」は、資産の総額の100分の1を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替を行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示していた340,720千円は、「未収入金」114,064千円、「その他」226,656千円として組み替えております。

(2) 前連結会計年度において、「流動負債」の「その他」に含めていた「店舗等閉鎖損失引当金」は、負債及び純資産の総額の100分の1を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替を行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」の「その他」に表示していた197,748千円は、「店舗等閉鎖損失引当金」9,960千円、「その他」187,788千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

(訂正前)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	持ち帰り寿し 事業等	寿しFC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,366,077	3,328,478	15,694,555	—	15,694,555
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,366,077	3,328,478	15,694,555	—	15,694,555
セグメント利益又は損失 (△)	<u>△171,751</u>	<u>168,395</u>	<u>△3,355</u>	△611,412	<u>△614,768</u>
その他の項目					
減価償却費	102,780	7,994	110,775	16,119	126,894

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用611,412千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門の配賦不能営業費用であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

3. セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりません。

当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	持ち帰り寿し 事業等	寿しFC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,105,637	2,962,553	12,068,191	—	12,068,191
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,105,637	2,962,553	12,068,191	—	12,068,191
セグメント利益又は損失 (△)	<u>△109,841</u>	<u>△214,066</u>	<u>△323,907</u>	△599,807	<u>△923,715</u>
その他の項目					
減価償却費	4,275	—	4,275	3,445	7,720

(注) 1. セグメント損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用599,807千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門の配賦不能営業費用であります。

2. セグメント損失は、連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

3. セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりません。

(訂正後)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	持ち帰り寿し 事業等	寿しFC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,366,077	3,328,478	15,694,555	—	15,694,555
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,366,077	3,328,478	15,694,555	—	15,694,555
セグメント利益又は損失 (△)	<u>△168,742</u>	<u>169,205</u>	<u>463</u>	△611,412	<u>△610,949</u>
その他の項目					
減価償却費	102,780	7,994	110,775	16,119	126,894

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用611,412千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門の配賦不能営業費用であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

3. セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりません。

当連結会計年度（自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	持ち帰り寿し 事業等	寿しFC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,105,637	2,962,553	12,068,191	—	12,068,191
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,105,637	2,962,553	12,068,191	—	12,068,191
セグメント利益又は損失 (△)	<u>△85,012</u>	<u>△201,107</u>	<u>△286,119</u>	△599,807	<u>△885,927</u>
その他の項目					
減価償却費	4,275	—	4,275	3,445	7,720

(注) 1. セグメント損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用599,807千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門の配賦不能営業費用であります。

2. セグメント損失は、連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

3. セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりません。



## (1株当たり情報)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
1株当たり純資産額 <u>57円02銭</u> 1株当たり当期純損失金額(△) <u>△108円80銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。	1株当たり純資産額 <u>31円18銭</u> 1株当たり当期純損失金額(△) <u>△63円04銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
1株当たり当期純損失金額		
当期純損失金額(△)(千円)	<u>△1,684,151</u>	<u>△1,584,258</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純損失金額(△)(千円)	<u>△1,684,151</u>	<u>△1,584,258</u>
期中平均株式数(株)	15,479,005	25,132,661
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権(新株予約権の数 22,530個 普通株式2,253千株)	新株予約権(新株予約権の数 29,840個 普通株式2,984千株)

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
1株当たり純資産額 57円23銭 1株当たり当期純損失金額(△) △108円56銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。	1株当たり純資産額 32円58銭 1株当たり当期純損失金額(△) △61円53銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
1株当たり当期純損失金額		
当期純損失金額(△)(千円)	<u>△1,680,332</u>	<u>△1,546,470</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純損失金額(△)(千円)	<u>△1,680,332</u>	<u>△1,546,470</u>
期中平均株式数(株)	15,479,005	25,132,661
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権(新株予約権の数22,530個 普通株式2,253千株) なお、新株予約権の概要は「第4 提出会社の状況 1. 株式等の状況 (2) 新株予約権等の状況」に記載のとおりであります。	新株予約権(新株予約権の数29,840個 普通株式2,984千株) なお、新株予約権の概要は「第4 提出会社の状況 1. 株式等の状況 (2) 新株予約権等の状況」に記載のとおりであります。